

まつり

初秋の普代路を飾る「ふだいまつり」が九月二十八日から三十日までの三日間、村中心部で華やかに繰り広げられました。初日から最終日まで晴天に恵まれ、山車の運行、子どもみこし、郷土芸能の発表会、普代中



下組山車「^{ねんじし}運獅子」



笛の音で、まつりを盛りあげる子どもたち



「アームレスリング」ふだいまつりには欠かせないイベントのひとつ



恒例の「^{あやあそ}綾遊び」。普代小6年生が舞う

網起こしを見つめる海の男、鎌倉秀雄さん（北緯40度サーモンパーク推進協議会会長）鮭の本釣りにも是非おいでください



九月二十四日、堀内港まつりが同漁港で、大漁・海上・交通・家内安全祈願、祝祷開きに続いて海上パレードや網起こし見学、起こしたての鮭のせり、魚のつかみ捕りなど、観光客も訪れ、大にぎわいで行われました。

堀内みなとまつり